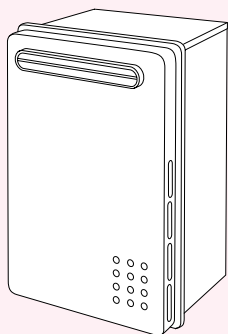


ガス給湯器

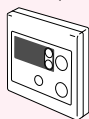
633-1150/1151/5151型

633-1152/1153/5153型

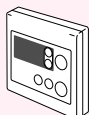
633-1154型



(633-1152型)



(メインリモコン)



(浴室リモコン)

型式名

GQ-1621WZ-2

GQ-1620WZD-F-2

GQ-2421WZ-2

GQ-2420WZD-F-2

GQ-2421WZ-HP-2

取扱説明書 保証書付

大阪ガス

このたびは大阪ガスのガス給湯器をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ・この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ・保証書の内容もよくお読みいただき、保証期間・保証内容などを確かめてください。
- ・この取扱説明書(保証書付)はいつでもご覧になれるところに保管してください。



もくじ

もくじ	2
必ずお守りください(安全上の注意)	3
各部のなまえとはたらき(機器本体)	9
初めてお使いになるときは	11

リモコンをお使いの場合

使いかた

各部のなまえとはたらき(リモコン)	12
メインリモコン/操作部	12
浴室リモコン	13
時計を合わせる・時計を表示させる	14
リモコン操作音を消す(鳴らす)	15
お湯を出す/お湯の温度を調節する	16
お風呂のお湯はりをする	18
浴室からメインリモコンのプザーを鳴らす	20

リモコンがない場合

使いかた




お湯を出す/お湯の温度を調節する	21
------------------	----

凍結による破損を予防する	22
日常の点検・お手入れのしかた	24
故障・異常かな?と思ったら	27
アフターサービスについて	32
主な仕様	33
保証書	裏表紙

必ずお守りください(安全上の注意)-1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■ 危害・損害の程度による内容の区分

 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■ 注意・禁止内容の絵表示



危険



ガス漏れに気づいたときは、

1. すぐに使用をやめる
2. ガス栓を閉める
3. 【屋内設置形の場合】
窓や戸を開ける
4. 販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する



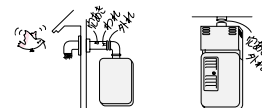
ガス漏れ時は、絶対に

- ・火をつけない
- ・電気器具のスイッチの入・切をしない
- ・電源プラグの抜き差しをしない
- ・周辺の電話も使用しない

火や火花で引火し、
火災の原因になります。



【屋内設置形の場合】
排気筒・排気ダクトが外れたり、
穴があいたり、つまった状態で使
用しない



排気ガスが室内に漏れて、一酸化炭素中毒
の原因になります。



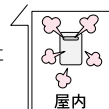
【屋内設置形の場合】
理髪店・美容院で使用しない

スプレーや薬品による部品の故障により、
一酸化炭素中毒の原因になります。



【屋外設置形の場合】
屋内に設置しない

一酸化炭素中毒の原因に
なります。



必ずお守りください(安全上の注意)-2

(つづき)

! 【633-1154型の場合】
閉め切った部屋で長時間使用せず、換気に注意する

使用中は、部屋の換気口・給気口は常に開けて物などでふさがないでください。
不完全燃焼の原因になります。

警告

! 異常燃焼・異常臭気を感じたときや、地震・火災などの緊急時は、次の手順に従う

1. 給湯栓を閉める
2. 【リモコンがある場合】
運転スイッチを「切」にする
3. ガス栓・給水元栓を閉める
4. 販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する

火災・感電・故障などの予防のため。

! シャワー使用時は、手で湯温を確認してから使用する



入浴時も、浴槽の湯温を手で確認してから入浴する



やけど予防のため。

! シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

! 子供を浴室内で遊ばせない
子供だけで入浴させない

思わぬ事故の原因になります。

! 必ず銘板に表示のガス・電源で使用する



表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。

特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。わからない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

! 機器の設置・移動および付帯工事は、販売店に依頼する

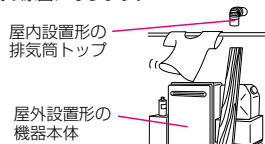
安全に使用していただくため。

! 修理技術者以外は修理・分解・改造をしない

火災や故障の原因になります。

! 燃えやすい物をまわりに置かない(洗濯物、新聞紙、灯油など)

火災の原因になります。



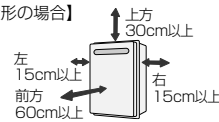
(つづく)

(つづき)

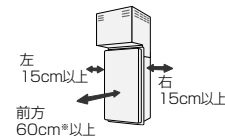
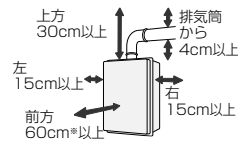
! 燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)

火災予防のため。

【屋外設置形の場合】



【屋内設置形の場合】



※印はアフターサービス上の寸法です。

! 【屋内設置形の場合】
屋外に設置しない



雨水が浸入したり、炎が風にあおられたりして、故障や火災の原因になります。

! 【屋内設置形の場合】
建物の給気口が、ほこり・ゴミなどでふさがっていないか確認する

不完全燃焼の原因になります。



! 【633-1154型の場合】
排気ダクトの排気ファンが停止しているときは使用しない

排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒のおそれがあります。

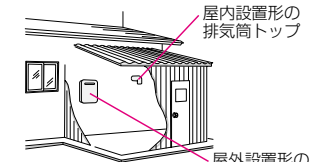
! スプレー缶を機器本体や排気口・排気筒トップのまわりに置かない、使用しない

熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発・火災の原因になります。

! 灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器のまわりで使用しない

火災の原因になります。

! 増改築などで屋内状態にしない(波板囲いなどをしない)



一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

! 外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時などに機器本体(排気口)・排気筒トップが養生シートで覆われた場合は、機器を使用しない

不完全燃焼や一酸化炭素中毒、爆発着火の原因になります。

! 【633-1154型の場合】
排気筒により単独で屋外へ排気するような設置はしない

排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒のおそれがあります。

機器一台あたり1220m³/hの必要排気量が確保できる排気ダクトに接続する

必ずお守りください(安全上の注意)-3

⚠️注意

必ずアースする
機器が故障した場合、感電の原因になります。

電源プラグはぬれた手でさわらない



感電の原因になります。

電源プラグのほこりはときどき取る
ほこりがたまると、発火の原因になります。

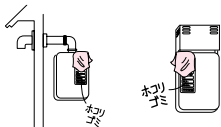
電源コード、電源プラグの破損・加工をしない
束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工しない。

感電、ショート、火災の原因になります。

機器の近くでヘアースプレーやスプレー洗剤は使用しない
故障の原因になります。

【屋内設置形の場合】
機器の給気口・給気フィルターが、ほこり・ゴミ・タオルなどでふさがっていないか確認する

不完全燃焼の原因になります。



機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合は、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。
機器の使用直後は機器内のお湯が高温になっています。

電源プラグは、コードを持たずにプラグを持って抜く



コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不充分だと、感電や火災の原因になります。

給湯、シャワー、お湯はり以外の用途には使用しない
思わぬ事故を予防するため。

太陽熱温水器とは絶対に接続しない
お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。

使用中や使用後しばらくは、排気口排気筒トップ・排気ダクト付近に触れない



やけど予防のため。

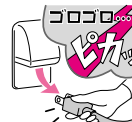
乾電池に関する注意(お願い)

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。
もしお客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

🙏お願い

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く(またはブレーカーを落とす)

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
雷がやんだあとは電源プラグをコンセントに差し込み、現在時刻を合わせてください。
ぬれた手でさわらない(感電のおそれがあります)



※冬期は、電源プラグを長時間抜くと凍結のおそれがあります。

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない
雑用水として使用してください。

温泉水、井戸水、地下水で使わない
水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。
この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあとは、現在時刻を確認する
時計がリセットする場合があります。
停電すると、運転が停止します

排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシなどに当たらないように設置する
増改築時と同様に注意する
ガラスが割れたり、変色する原因になります。

扉などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する

扉などと機器との間に十分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。
また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。
(機器の修理・点検に必要な空間については、販売店または、もよりの大阪ガスに確認してください)

リモコンを分解しない
故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、塩素系のカビ洗剤や酸性の浴室用洗剤などを使用しない
変形する場合があります。

メインリモコン・サブリモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない
炊飯器、電気ポットなどに注意。
故障の原因になります。

浴室リモコン・浴室サブリモコンに故意に水をかけない
防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

浴槽、洗面台はこまめに掃除する
湯あかが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

凍結による破損を予防する(☞P22,23)
暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な処置をしてください。
凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする(☞P23)
凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

積雪時には給気口、排気口・排気筒トップの点検、除雪をする
雪により給気口、排気口・排気筒トップがふさがれると不完全燃焼し、機器の故障の原因になります。

この機器の純正部品以外は使用しない
思わぬ事故の原因になります。

必ずお守りください(安全上の注意)-4

(つづき)

使用時の点火、使用後の消火を確認する
ガス事故防止のため。

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然としていると、機器の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

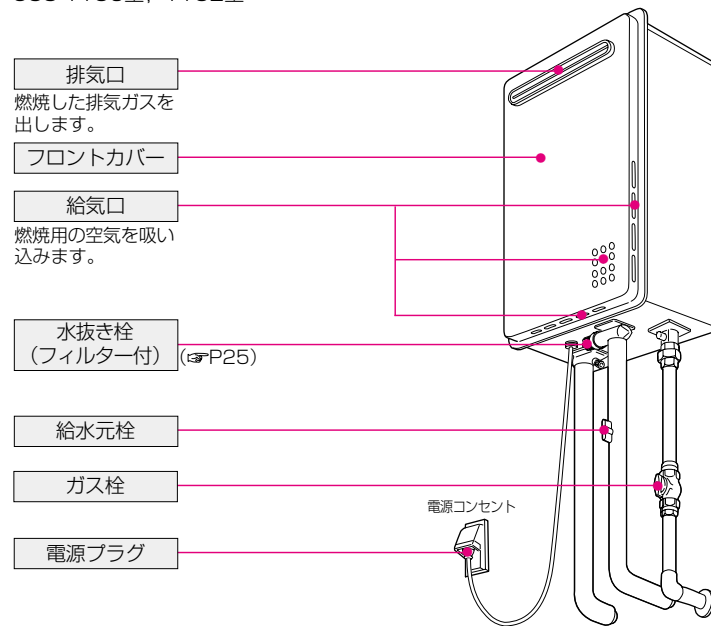
【屋内設置形の場合】
機器に法定のラベルが貼付されていることを確認する

「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律」の対象であり、法定資格を有する者以外、設置・移設できません。

各部のなまえとはたらき(機器本体)-1

【屋外設置形】

633-1150型, 1152型



(例：633-1152型)

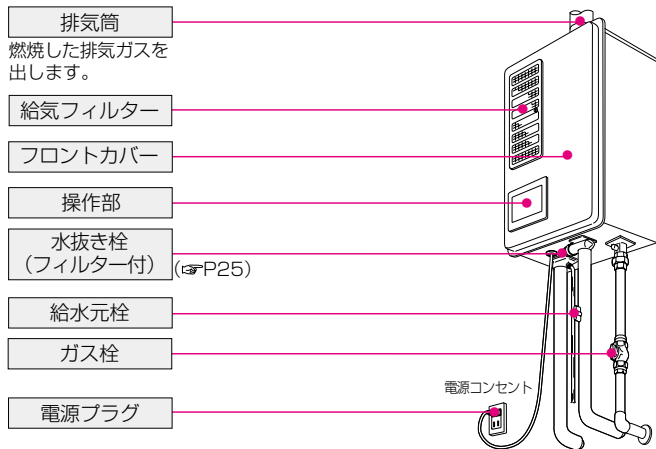
※上のイラストは施工例です。

配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

各部のなまえとはたらき(機器本体)-2

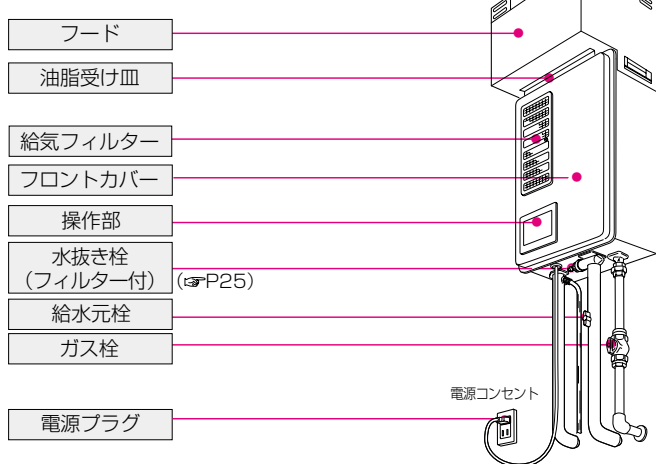
【屋内設置強制排気形】

633-1151型, 1153型, 5151型, 5153型



【屋内設置強制排気形<厨房排気ダクト直結タイプ>】

633-1154型



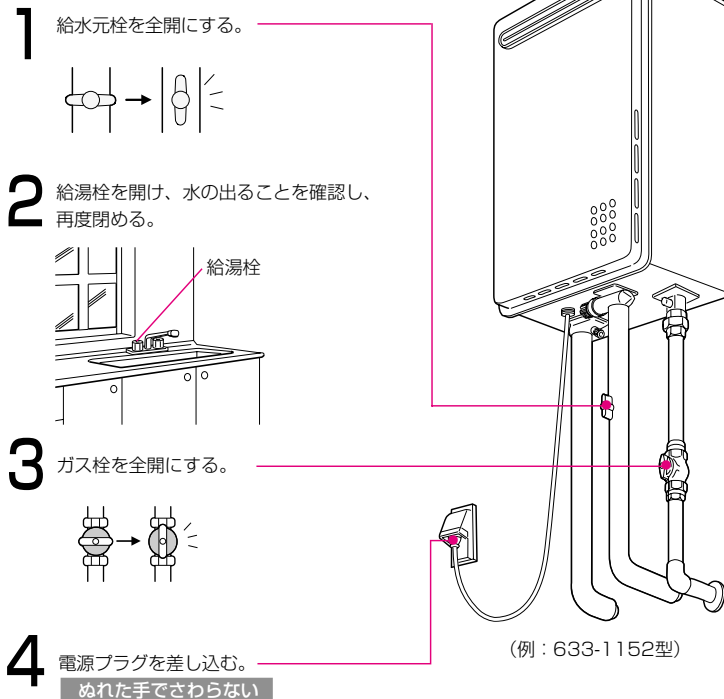
※上のイラストは施工例です。

配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

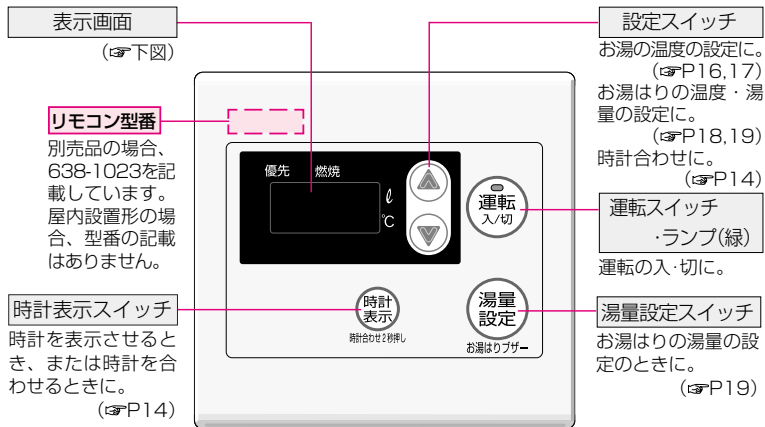
1~4の手順でおこなってください。



使いかた 各部のなまえとはたらき(リモコン)

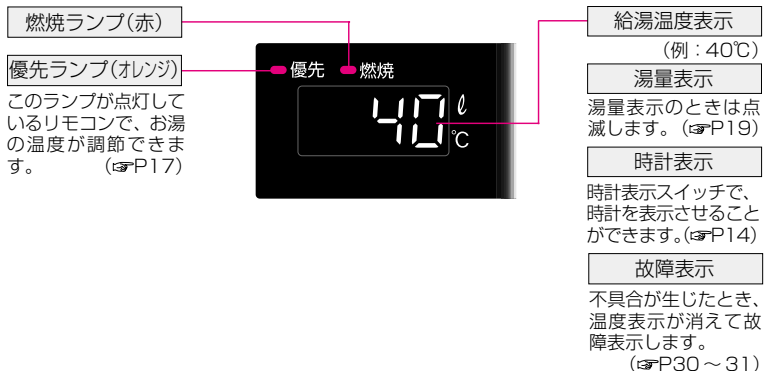
メインリモコン(操作部) <別売品/付属品>

(台所などに取り付けます)(屋内設置形の場合は機器に組み付けられています)
※本取扱説明書では、操作部もメインリモコンとして説明しています。



表示画面

下記の表示画面は説明のため、すべて表示したものです。
実際の運転の時は、該当部分を表示します。

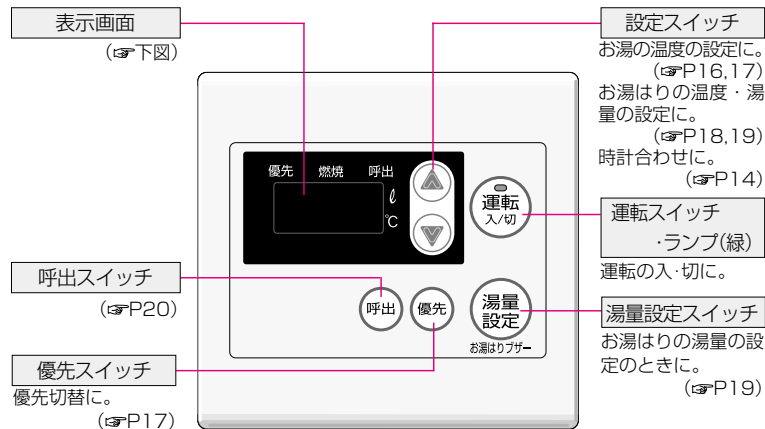


※ご使用になる前に、リモコンの表面の保護シートを取り外してください。

その他の別売品をお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

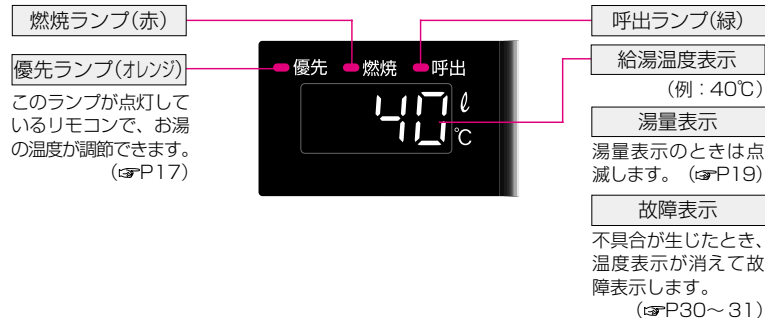
浴室リモコン(138-0043型) <別売品>

(浴室などに取り付けます)



表示画面

下記の表示画面は説明のため、すべて表示したものです。
実際の運転の時は、該当部分を表示します。



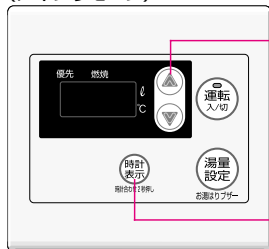
※ご使用になる前に、リモコンの表面の保護シートを取り外してください。

その他の別売品をお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

使いかた

時計を合わせる・時計を表示させる

(メインリモコン)



2

運転スイッチの「入・切」に関係なく、時計合わせや時計表示ができます。(イラストは「切」の状態です)

1,3

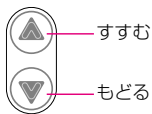
時計を合わせる

1 時計表示スイッチを押す
(0:00が点滅するまで)



点滅

2 時計を合わせる



一度押す毎に1分ずつ、押し続けると10分ずつ変わります。



例：「午前10時15分」のとき

3 時計表示スイッチを押す



点滅から点灯に変わり、時計が動き出します。(約10秒間表示)



このみ点滅

時計を表示させる

時計表示スイッチを押してください。もう一度押すと、表示が消えます。



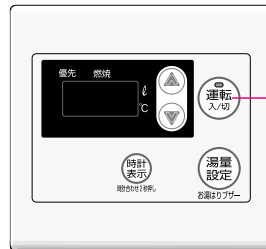
- 時計表示中に、お湯を使用したりお湯の温度を変更したりすると、時計表示は消えます。
- お湯の使用途中や、60℃、75℃の高温設定時に時計表示スイッチを押すと、10秒間時計表示し、その後、元の画面表示に戻ります。
- 停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電すると 0:00 に表示が変わりますので、時計を合わせなおしてください。

使いかた

リモコン操作音を消す(鳴らす)

各リモコンで個別に設定できますが、ここではメインリモコンでご説明します

(メインリモコン)



リモコンの各スイッチを押したとき、正常に動作すると「ピッ」という操作音が鳴ります。お好みにより、この音を鳴らさないようにしたり、鳴るようにしたりできます。(お買い上げ時は、鳴るように設定しています)

運転スイッチ「切」の状態
で
運転スイッチを5秒以上押す

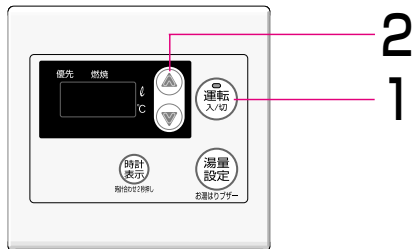


操作音を鳴らす設定にしたときは、約5秒後に「ピッ」と音がします。操作音を消すときは、音はしません。

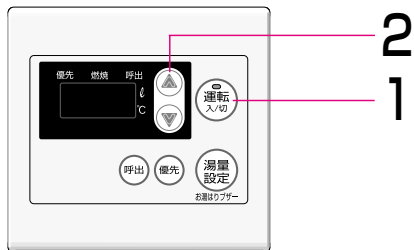
- 呼び出しブザーおよびお湯はりブザーは、操作音を消しても鳴ります。

使いかた お湯を出す/お湯の温度を調節する

(メインリモコン)



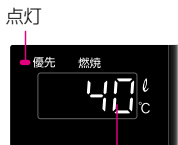
(浴室リモコン)



ここではメインリモコンでご説明します

<運転スイッチ「切」のとき>

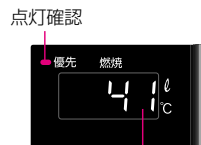
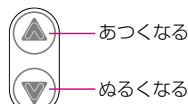
1 運転スイッチを「入」にする



前回は設定した温度 (例: 40℃)

<一度設定すると記憶します>

2 設定スイッチで給湯温度を調節する (変更しないときは温度を確認する)



変更した給湯温度

3 給湯栓を開ける



4 使用後は給湯栓を閉める



警告



シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない

禁止

* 高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。



高温注意

シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する



* 60℃、75℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときには特に注意してください。

約10秒間 点滅→点灯

* 60℃、75℃に設定したときは、温度表示が点滅(約10秒)後、点灯して、高温が出ることをお知らせします。



<メインリモコン表示画面例>

お湯の温度の目安

(℃・目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60	75
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

※食器洗いなど シャワー、給湯など 給湯など 高温

●低い給湯温度(食器洗いなど)に設定したときは、水温が高い場合その温度にならないことがあります。

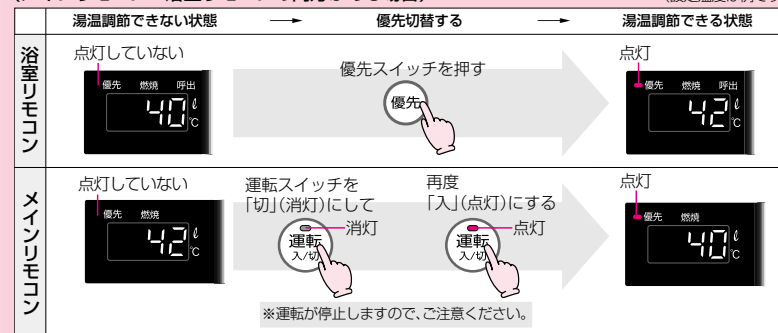
サーモ付混合水栓の場合は、リモコンの給湯温度をご希望の温度より約10℃高く設定すると、ちょうどよくなります。

いったん運転を切り、再使用する場合、前回の設定温度が75℃のときは、安全のため60℃になります。

温度調節ができない場合は、以下の操作をしてください<優先切替>

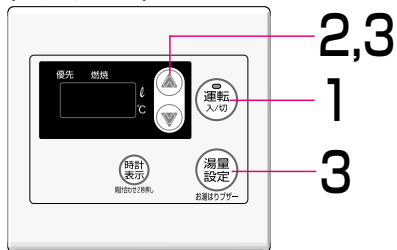
(メインリモコン・浴室リモコンの両方がある場合)

(設定温度は例です)

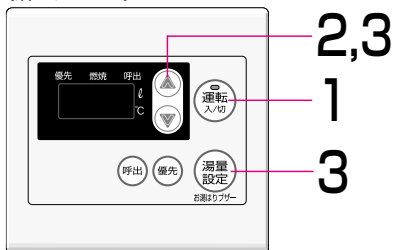


使いかた お風呂のお湯はりをする

(メインリモコン)



(浴室リモコン)



ここではメインリモコンでご説明します

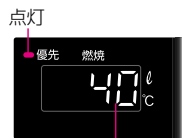
<運転スイッチ「切」のとき>

<一度設定すると記憶します>

運転前の準備

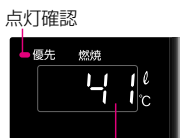
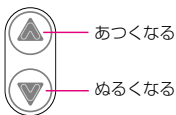
1. 浴槽の排水栓を閉める。
2. 浴槽のふたをする。
(お湯はり部分は開けておく)

1 運転スイッチを「入」にする



前回到設定した温度(例:40℃)

2 設定スイッチでお湯はり温度を調節する (変更しないときは温度を確認する)

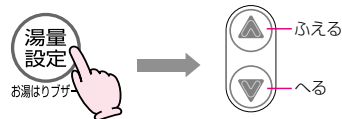


お湯はり温度

<一度設定すると記憶します>

3 お湯はり湯量を調節する (変更しないときは湯量を確認する) ※連結設置時は調節できません

湯量設定スイッチを押し(湯量表示点滅)、設定スイッチで調節する。



変更したお湯はり湯量 点滅(例:180ℓ)

- 点滅中に調節できます。
- * 10秒後、温度表示に変わります。
- * 40~260(20ℓきざみ)・300・350・400・990ℓの値で調節できます。(目安の量)

※初期設定(工場出荷時)の990ℓの場合、プザーは鳴りません。

お湯はり温度の目安

(℃: 目安の温度です。季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ		ふつう							あつめ		

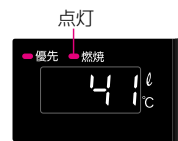
※初期設定(工場出荷時)=40℃

浴槽にお湯をはるとき、お湯の量を設定しておく、その量になったときに、お湯はりプザーが約10秒間鳴ってお知らせします。



(お湯は自動的に止まりません)

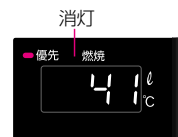
4 給湯栓を開ける



※サーモ付混合水栓の場合は、水栓側の温度設定を最も高温にしてください。

5 プザーが鳴ったら給湯栓を閉めてお湯はり終了

プザー(ピッピ音)が鳴ったらお湯を止めてください。



警告

優先ランプのついているリモコンの給湯温度でお湯はりします

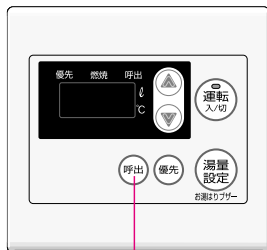


浴室リモコンでお湯はり温度を設定しても、お湯はり中にメインリモコン側に優先を切り替えると、お風呂もメインリモコンの給湯温度でお湯はりします。メインリモコンで高温に設定している場合などは特に注意してください。

- 浴室リモコン・メインリモコンのどちらにも優先があっても関係なく、湯量の設定ができます。
- お湯はり中に台所・他でお湯を使用すると、使用した分だけお湯はり量が少なくなります。
- お湯はり中に台所・他でお湯を使用すると、設定したお湯はり温度のお湯が出ます。
- 残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴槽に残っている湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの湯量より多くなります。
- 前日などの残り湯(水)があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。
- お湯はりをしていないても、台所・他で設定した湯量まで連続してお湯を使用すると、お湯はりプザーが鳴ります。

使いかた 浴室からメインリモコンのブザーを鳴らす (浴室リモコンがある場合)

(浴室リモコン)



呼出スイッチを押す

ブザーで呼び出します。



押し続けると、手を離すまでブザーをくりかえします。

使いかた(リモコンがない場合) お湯を出す/お湯の温度を調節する

お湯の温度は、約60℃の高温(固定)になります。混合水栓でお湯と水を混合してお使いください。

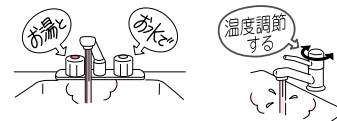
1 電源プラグをコンセントに差し込んでいるか確認する



2 給湯栓を開ける



3 水栓で給湯温度を調節する



4 使用後は給湯栓を閉める



通常電源プラグは差し込んだままで、抜く必要はありません。

食器洗浄機との接続などで、給湯温度を75℃に固定したい場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。
なお、給湯温度75℃固定で、他の水栓を使用する場合は、やけど予防のためサーモ付混合水栓を使用してください。

警告

やけど予防のために



シャワーなどお湯を使用するときは、いきなり体や顔にかけず、手でお湯の温度を確認してから使用してください。



●呼出スイッチは運転スイッチの「入」「切」に関係なく使用できます。

凍結による破損を予防する

お願い

*暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必ず必要な処置をしてください。

*凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

機器内は凍結予防ヒーターで自動的に凍結予防します

■電源プラグを抜くと凍結予防しないため、電源プラグは抜かない。

(<リモコンがある場合>運転スイッチ「入・切」に関係なく凍結予防します。)

*給水・給湯配管や、給水元栓などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒータを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。(わからないときは、販売店に確認してください。)

■<リモコンがある場合>冷え込みが厳しいとき*は、さらに以下の処置をする。

(*外気温が極端に低くなる日(-15℃以下)や、それ以上の気温でも風のある日)

機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。

1. 運転スイッチを「入」にし、運転ランプの点灯を確認する。
2. ガス栓を閉める。
3. 給湯栓を開けて1分以上(簡単2連結設置の場合は2分以上)そのままにし、表示画面に「!!」または「F !!」が点滅したことを確認する。
4. 給湯栓をしぼって、少量の水(1分間に約400cc・・・太さ約4mm)を流したままにしておく。
※サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、最高温度の位置に設定する。
※簡単2連結設置の場合は、上記水量×2台分の水を流す。
5. 流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れる量を確認する。



*サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。

*この処置をしても凍結するおそれのある場合には、次ページの要領で水抜きをおこなってください。

<リモコンがある場合>凍結して水が出ないとき

1. ガス栓・給水元栓を閉める。
2. 運転スイッチを「切」にし、給湯栓を開ける。
3. とどき給水元栓を開け、水が出ることを確認する。
4. 水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認の上使用してください。

凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。機器の故障の原因となります。

長期間使用しないときは、水抜きをしてください

以下の要領で水抜きをしてください。

注意



高温注意

お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。やけど予防のため。

水抜き栓などからお湯または水が約700cc出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

- 1 <リモコンがある場合>運転スイッチを「入」にし、運転ランプの点灯を確認する。
<リモコンがない場合>電源プラグがコンセントに差し込んであることを確認する。

- 2 ガス栓を閉める。

- 3 給湯栓を開けて1分以上*そのままにし、給湯栓を閉める。給湯栓
※簡単2連結設置の場合は、2分以上
<リモコンがある場合>

表示画面に「!!」または「F !!」が点滅しますが、異常ではありません。

- 4 給水元栓を閉める。

- 5 <リモコンがある場合>
運転スイッチ「入」のままで、電源プラグを抜く。

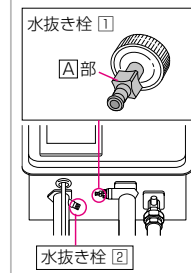
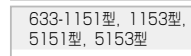
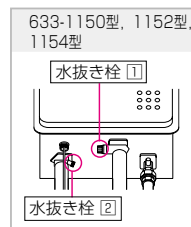
ぬれた手でさわらない

- <リモコンがない場合>
電源プラグを抜く。ぬれた手でさわらない

- 6 すべての給湯栓を全開にする。

- 7 <633-1150型, 1152型, 1154型の場合>
水抜き栓①②を左に回して開け、外す。
<633-1151型, 1153型, 5151型, 5153型の場合>
①水抜き栓①のA部をゆるめて水を抜く。
②水抜き栓②をゆるめて水を抜く。
③水抜き栓①のA部と水抜き栓②を回して外す。

- 8 7の操作より10分以上経過後、完全に排水したことを確認し、水抜き栓①(633-1151型, 1153型, 5151型, 5153型の場合はA部)と水抜き栓②、およびすべての給湯栓を閉める。
水抜き栓を開ける前に必ず電源プラグを抜いてください。



再使用のとき

1. 水抜き栓①(633-1151型, 1153型, 5151型, 5153型の場合はA部)と水抜き栓②が閉まっていることを確認する。
2. すべての給湯栓が閉まっていることを確認する。
3. P11「初めてお使いになるときは」の手順1~4にしたがってください。

日常の点検・お手入れのしかた-1

注意



点検・お手入れは、リモコンの運転スイッチを「切」または、電源プラグを抜いておこなってください。
お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

点検(定期的)

チェック 機器や排気口・排気筒トップのまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか？

→ 燃えやすいものを置かない。

チェック * 機器の外観に異常な変色や傷はないか？
* 運転中に機器から異常音が聞こえないか？
* 機器・配管から水漏れはないか？

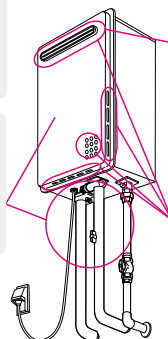
→ 現象があった場合は、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

チェック 【屋内設置形の場合】
建物の給気口が、ほこり・ゴミなどでふさがっていないか？

→ ふさがっている場合は、掃除する。

チェック 【屋内設置形の場合】
給気フィルターがほこりなどでふさがっていないか？

→ ふさがっている場合は、掃除する。



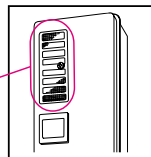
(例：633-1152型)

チェック 排気口にスがついていないか？

→ ついていたら、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

チェック 排気口・排気筒トップ・給気口がほこりなどでふさがっていないか？

→ ふさがっている場合は、掃除する。



お手入れ(定期的)

機器本体

機器の外装の汚れは、ぬれた布で落としたあと、充分水気をふきとってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

- リモコンの掃除には塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤などを使用しないでください。変形する場合があります。
- 浴室リモコン・浴室サブリモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。(メインリモコン(操作部)・サブリモコンは防水タイプではありません。)

水抜き栓のフィルター

水抜き栓のフィルターにゴミ等が詰まると、お湯の出が悪くなったり、お湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

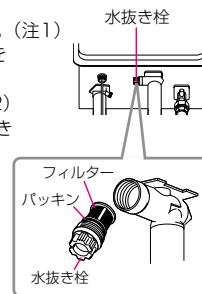
※お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、リモコンの運転スイッチを「切」または、電源プラグを抜いて機器が冷えてからおこなってください。(やけど予防のため)

※水抜き栓などからお湯または水が出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

1. 給水元栓を閉める。
2. すべての給湯栓を開ける。

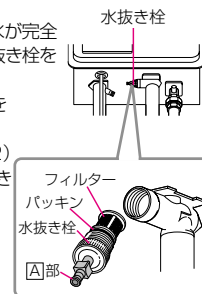
【633-1150型, 1152型, 1154型の場合】

3. 水抜き栓を外す。(注1)
4. フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。(注2)
5. 元どおりに水抜き栓を取り付ける。



【633-1151型, 1153型, 5151型, 5153型の場合】

3. [A]部を開け、水が完全に抜けたら、水抜き栓を外す。(注1)
4. フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。(注2)
5. 元どおりに水抜き栓を取り付け、[A]部を閉める。



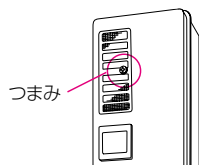
(注1)このとき水(湯)が出ます。

(注2)水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルター間のパッキンをなくさないように注意してください。

6. すべての給湯栓を閉める。
7. 給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。

日常の点検・お手入れのしかた-2

給気フィルターの掃除(定期的) ＜屋内設置形の場合＞

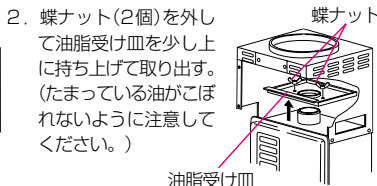
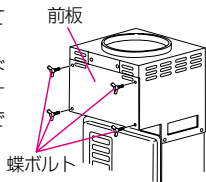


- つまみを左に回す。
(つまみはフィルターから外れません)
- 給気フィルターの右端を少し手前に浮かせながら右に引き出して外す。
- 給気フィルターを水洗いする。
やわらかいブラシなどを使って、金網に強い力をかけないようにする。
- 水洗い後はよく乾燥させてから、逆の手順で取り付ける。

- 給気フィルターはベンジン・シンナー・みがき粉などでふいたり、液状殺虫剤や熱湯などかけたりしないでください。
- 故障の原因になりますので、給気フィルターを取り外したまま製品を使用したり、ぬれた給気フィルターを取り付けて使用しないでください。

油脂受け皿の掃除(定期的) ＜633-1154型の場合＞

- 蝶ボルト(4個)を外してフードの前板を外す。
(ボルトを外すとフードの前板は下に落ちますので前板の下部を手で持ってください)
- 蝶ナット(2個)を外して油脂受け皿を少し上に持ち上げて取り出す。
(たまっている油がこぼれないように注意してください。)
- 中性洗剤で洗う。油脂受け皿に油がたまっている場合は、中性洗剤を含ませた布などで拭き取ってください。
- 掃除後はよく乾燥させてから、逆の手順で取り付ける。



- 可燃性の溶剤、その他可燃性の掃除剤を使用しないでください。
- ベンジン・シンナー・みがき粉・スチールウールなどでふかないでください。表面がキズつきます。
- 故障の原因になりますので、油脂受け皿を取り外したまま製品を使用しないでください。

＜定期点検のすすめ(有料)＞

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。販売店にご相談ください。

故障・異常かな?と思ったら-1

「温度」に関すること

給湯栓を開いてもお湯(水)が出てこない	<ul style="list-style-type: none"> * ガス栓・給水元栓が全開になっていますか? * 断水していませんか? * 給湯栓は充分開いていますか? * ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していませんか? * 水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっていませんか? (☞P25) * 凍結していませんか? * 運転スイッチは「切」になっていませんか? * 電源プラグが抜けていませんか?
給湯栓を開いてもすぐお湯にならない	<ul style="list-style-type: none"> * 機器から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。
低温のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> * ガス栓・給水元栓が全開になっていますか? * リモコンの給湯温度設定は適切ですか?(☞P16,17) * 水温が高いときに、低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。 * 少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。
高温のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> * ガス栓・給水元栓が全開になっていますか? * リモコンの給湯温度設定は適切ですか?(☞P16,17) * 冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度(高温)のお湯が出ない場合があります。給湯栓を少し閉じてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。
給湯栓を絞ると水になった	<ul style="list-style-type: none"> * 給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5L以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
設定したお湯はり温度にならない	<ul style="list-style-type: none"> * 前日など残り湯(水)があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。
リモコンで給湯温度の調節ができない	<ul style="list-style-type: none"> * 操作しているリモコンに優先切替えていますか?(☞P17)

故障・異常かな？と思ったら-2

「湯量」に関すること

給湯栓から出るお湯の量が変化する	<ul style="list-style-type: none"> * お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があります。水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。 * 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変わるものがあります。 * お湯の温度を安定させるため、お湯の出初めは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。
【リモコンがある場合】お湯はり量が設定した湯量にならない	<ul style="list-style-type: none"> * お湯はりに中に台所・他でお湯を使用すると、使用した分だけお湯はりの量が少なくなります。 * 残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴槽に残っている湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの湯量より多くなります。
【リモコンがある場合】設定量までお湯はりしてもお湯はりブザーが鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> * お湯はりブザーは、機器で燃焼したお湯が設定量連続して出ると鳴るしくみです。サーモ付混合水栓の場合、水栓で水を混ぜるので、設定したお湯はり量より水の分だけ多いところでブザーが鳴ります。

「リモコン」に関すること

運転ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> * 停電していませんか？ * 電源プラグが差し込まれていますか？
時計表示が「0 : 00」になっている	<ul style="list-style-type: none"> * 停電後、再通電すると表示画面の時計表示が「0 : 00」になりますので、時計を合わせなおしてください。(P14)
停電または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう	<ul style="list-style-type: none"> * 停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。
湯量調節ができない(「F990L」または「お湯はりブザーは鳴りません」以外に設定できない)	<ul style="list-style-type: none"> * 連結設置している場合は、お湯はり湯量の調節ができません。

「音」に関すること

運転を停止してもしばらくの間ファンの回転音(ブーン)がする	<ul style="list-style-type: none"> * 再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。
運転スイッチを「入・切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとモータが動く音(クックッ、クー)がする	

その他

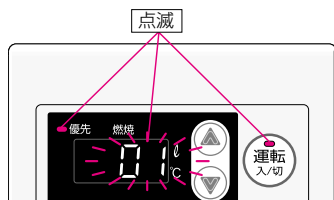
使用中に消火した	<ul style="list-style-type: none"> * ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ * 断水していませんか？ * 給湯栓は充分開いていますか？ * ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していませんか？
寒い日に排気口・排気筒トップ・排気ダクトから湯気が出る	<ul style="list-style-type: none"> * 冬に吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気が白く見えるためです。
お湯が白く濁って見える	<ul style="list-style-type: none"> * 水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。
機器の給湯側の水抜き栓(過圧防止安全装置)からお湯(水)が少しの間出ることがある	<ul style="list-style-type: none"> * 機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、水抜き栓から水滴がおちることがあります。
浴槽や洗面台が青く変色した	<ul style="list-style-type: none"> * 浴槽や洗面台が水中に含まれる微量の銅イオンと脂肪分(湯あか)により青く着色することがありますが、健康上問題ありません。浴槽や洗面台をこまめに掃除することにより、着色しにくくなります。

故障・異常かな？と思ったら-3

<リモコン・操作部がある場合>故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、表示画面に故障表示が点滅します。
下表に応じた処置をしてください。

<例：メインリモコン>



表示	原因	処置
11 F 11	点火エラーが生じたため	運転スイッチを「切」にし、ガス栓が開いているか、ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していないか、またはLPガスがなくなっていないかを確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチを「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。
90 F 90	機器の燃焼に異常が生じているため	販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
99 F 99	機器の燃焼に異常が生じているため	販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

[633-1154型の場合]

15 F 15	排気ダクトのファンが止まっています	排気ダクトのファンを運転させ、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして給湯栓を開き、表示が出なければ正常です。 ※それでも15を表示する場合は、ファンの能力が不足している可能性がありますので点検を受けてください。
------------	-------------------	--

[633-1151型, 1153型, 1154型, 5151型, 5153型の場合]

運転ランプのみ点滅し 燃焼しない	給気フィルターの取り付け忘れの可能性があります	給気フィルターを取り付けてください。 給気フィルターを取り付けても表示する場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
---------------------	-------------------------	--

(つづき)

[633-1154型の場合]

運転ランプのみ点滅 ↓ 運転スイッチをいったん「切」にすると 90 F 90	給気フィルターがつまっているか、本体の燃焼に異常が生じています	給湯栓を閉めて、給気フィルターを掃除してください。(P26) それでも表示する場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
--	---------------------------------	--

[633-1150型, 1152型の場合]

運転ランプのみ点滅 ↓ 運転スイッチをいったん「切」にすると 90 F 90	本体の燃焼に異常が生じています	販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
--	-----------------	--------------------------

[633-1151型, 1153型, 5151型, 5153型の場合]

13 F 13	不完全燃焼防止装置(COセンサー)がはたらいたため	【ブザーが鳴らないとき】 ・窓を開けて十分な換気をしてください。 ・給湯栓を開けてください。 ・給気フィルターが汚れている時は給気フィルターを外して掃除してください。(P26) ・運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ使用できます。 【ブザーが鳴るとき】 (ブザーは運転スイッチを「切」にすれば止まります。) ・窓を開けて十分な換気をしてください。 ・製品などに異常があります。販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
38 (常に表示) F 38	不完全燃焼防止装置(COセンサー)に異常が生じています	販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
運転ランプのみ点滅 ↓ 運転スイッチをいったん「切」にすると 38 F 38	不完全燃焼防止装置(COセンサー)が耐用時間をこえています	そのまま放置しておくと、ブザーが鳴ったり使用できなくなったりします。販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

以下の場合、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください

- ・上記以外の表示(例：51など)が出るとき
- ・上記の処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
- ・その他、わからないとき

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

P27～31の「故障・異常かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容

型番 …………… 機器正面に貼り付けてある銘板または保証書をご覧ください

異常の状況 …………… 故障表示など、できるだけ詳しく

ご住所・ご氏名・電話番号

訪問ご希望日



保証について

取扱説明書の最終ページに保証書がついています。

保証書に記載されている保証期間・保証内容などをよくご確認のうえ、大切に保管してください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造中止後7年です。

但し、保有期間経過後であっても、補修用性能部品の在庫がある場合は有料修理いたします。

なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。

不明のときは、移設先のごガス事業者・販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

主な仕様-1

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
- ・但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

		24号		
型番		633-1152型		
型式名		GQ-2421WZ-2		
給湯方式		先止め式		
設置方式		屋外設置形		
点火方式		放電点火式		
使用水圧(MPa)		0.1~1.0 (1.0~10.0kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.5 (約1.5~5.0kgf/cm ²)>		
作動水圧(kPa)		10(0.1kgf/cm ²)		
最低作動流量(L/分)		3.5		
外形寸法(mm)		高さ600×幅350×奥行247		
質量(本体)(kg)		25		
給湯		R3/4(20A)		
給水		R3/4(20A)		
ガス		R1/2		
電源		AC100V(50/60Hz)		
消費電力(50/60Hz)(W)		62/62		
凍結予防ヒーター		141		
待機時消費電力(W)		3.3		
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式		
安全装置		立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置		

		24号		
型番		633-1153型	633-5153型	633-1154型
型式名		GQ-2420WZD-F-2		GQ-2421WZ-HP-2
給湯方式		先止め式		
設置方式		屋内設置形		
点火方式		放電点火式		
使用水圧(MPa)		0.1~1.0 (1.0~10.0kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.5 (約1.5~5.0kgf/cm ²)>		
作動水圧(kPa)		10(0.1kgf/cm ²)		
最低作動流量(L/分)		3.5		
外形寸法(mm)		高さ640×幅350×奥行247		高さ882×幅350×奥行313
質量(本体)(kg)		27		24
給湯		R3/4(20A)		
給水		R3/4(20A)		
ガス		R1/2		
電源		AC100V(50/60Hz)		
消費電力(50/60Hz)(W)		104/104		64/64
凍結予防ヒーター		141		
待機時消費電力(W)		7.0(3.5:COセンサー分を除く)		3.3
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式		
安全装置		立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置 <633-1153型, 5153型>不完全燃焼防止装置(COセンサー) <633-1154型のみ>排気温度センサー、排気あふれセンサー		

主な仕様-2

16号	
型番	633-1150型
型式名	GQ-1621WZ-2
種給湯方式	先止め式
類設置方式	屋外設置形
点火方式	放電点火式
水使用水圧(MPa)	0.1~1.0 (1.0~10.0kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.5 (約1.5~5.0kgf/cm ²)>
圧作動水圧(kPa)	10(0.1kgf/cm ²)
最低作動流量(L/分)	3.5
外形寸法(mm)	高さ600×幅350×奥行200
質量(本体)(kg)	21
接続給湯	R1/2(15A)
給水	R1/2(15A)
ガス	R1/2
電源	AC100V(50/60Hz)
電気消費電力(50/60Hz)(W)	43/43
関係(待機時消費電力(W))	凍結予防ヒーター141 3.3
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式
安全装置	立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置

16号	
型番	633-1151型 633-5151型
型式名	GQ-1620WZD-F-2
種給湯方式	先止め式
類設置方式	屋内設置形
点火方式	放電点火式
水使用水圧(MPa)	0.1~1.0 (1.0~10.0kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.5 (約1.5~5.0kgf/cm ²)>
圧作動水圧(kPa)	10(0.1kgf/cm ²)
最低作動流量(L/分)	3.5
外形寸法(mm)	高さ640×幅350×奥行240
質量(本体)(kg)	22
接続給湯	R1/2(15A)
給水	R1/2(15A)
ガス	R1/2
電源	AC100V(50/60Hz)
電気消費電力(50/60Hz)(W)	90/90
関係(待機時消費電力(W))	凍結予防ヒーター141 7.0(3.5 : COセンサー分を除く)
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式
安全装置	立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置 不完全燃焼防止装置(COセンサー)

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
- ・但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

能力表

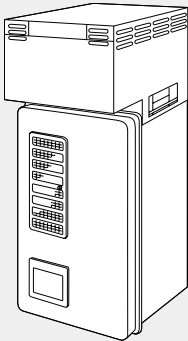
※型番は仕様表を参照してください。

24号	型式名	GQ-2421WZ-2, GQ-2421WZ-HP-2, GQ-2420WZD-F-2		
使用ガス		1時間当りのガス消費量(最大消費量) (kW)	出湯能力(最大時) (L/分)	
都市ガス用	13A	52.3	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
			24	15
16号	型式名	GQ-1621WZ-2, GQ-1620WZD-F-2		
使用ガス		1時間当りのガス消費量(最大消費量) (kW)	出湯能力(最大時) (L/分)	
都市ガス用	13A	34.9	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
			16	10

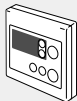
ガス給湯器

633-1155/5155型

型式名 GQ-2420WZD-HP-2



(操作部)



(浴室リモコン)

取扱説明書 保証書付

大阪ガス

このたびは大阪ガスのガス給湯器をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

*この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。

*保証書の内容もよくお読みいただき、保証期間・保証内容などを確かめてください。

*この取扱説明書(保証書付)はいつでもご覧になれるところに保管してください。

SBA8196



SBA8196 T

もくじ

まずはじめに	もくじ	2
	必ずお守りください(安全上の注意)	3
	各部のなまえとはたらき(機器本体)	8
	初めてお使いになるときは	9

使いかた	各部のなまえとはたらき(操作部・リモコン)	10
	操作部で時計を合わせる/時計を表示させる	12
	お湯を出す	13
	お湯の温度を調節する	14
	お湯の温度を調節できないときは(優先)	15
	お湯はりプザーの設定をしてお湯はりする	16
	リモコン操作音を消す(鳴らす)	18
	浴室から操作部のプザーを鳴らす(呼び出し)	18

必要なときに	凍結による破損を予防する	19
	日常の点検・お手入れのしかた	21
	故障・異常かな?と思ったら	24
	アフターサービスについて	29
	主な仕様	30
	保証書	裏表紙

必ずお守りください(安全上の注意)-1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

危険

必ずおこなう

ガス漏れに気づいたときは、

1. すぐに使用をやめる
2. ガス栓を閉める
また、メーターのガス栓も閉める
3. 窓や戸を開ける
4. 販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する

火気禁止

ガス漏れ時は、絶対に

- ・ 火をつけない
- ・ 電気器具のスイッチの入・切をしない
- ・ 電源プラグの抜き差しをしない
- ・ 周辺の電話も使用しない

火や火花で引火し、火災の原因になります。

禁止

排気ダクトが外れたり、穴があいたり、詰まった状態で使用しない

排気ガスが室内に漏れて、一酸化炭素中毒の原因になります。

必ずおこなう

機器の給気フィルターが、ほこり・ゴミ・タールなどでふさがっていないか確認する

不完全燃焼の原因になります。

禁止

理髪店・美容院で使用しない

スプレーや薬品による部品の故障により、一酸化炭素中毒の原因になります。

必ずおこなう

閉め切った部屋で長時間使用せず、換気に注意する

使用中は、部屋の換気口・給気口は常に開けて物などでふさがらないでください。不完全燃焼の原因になります。

警告

禁止

排気ダクトの排気ファンが停止しているときは使用しない

排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒の原因になります。

禁止

排気筒により単独で屋外へ排気するような設置はしない

排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒の原因になります。

必ずおこなう

機器一台あたり1220m³/hの必要排気量が確保できる排気ダクトに接続する

必ずお守りください(安全上の注意)-2

(つづき)

警告



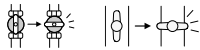
地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う

1. 給湯栓を閉める



2. 運転スイッチ「切」にする

3. ガス栓・給水元栓を閉める



点火しない場合または、使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉める

使用中に異常があった場合は、「故障・異常かな?と思ったら」(P24~28)に従い処置をする

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、販売店に連絡する



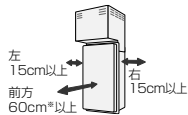
建物の給気口が、ほこり・ゴミなどでふさがっていないか確認する

不完全燃焼の原因になります。



燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)

火災予防のため。



※印はアフターサービス上の寸法です。

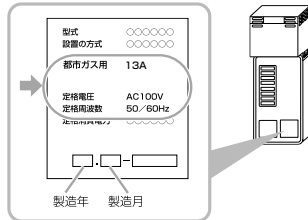


太陽熱温水器とは絶対に接続しない

お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。



必ず銘板に表示のガス・電源で使用する

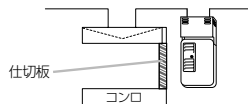


表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。

特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。わからない場合は、販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。



やむを得ず油煙などを発生させる設備と隣接して設置する場合は、油煙が流入しないよう仕切板(不燃材)を間に設置する



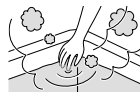
シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

60℃・75℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。やけど予防のため。



浴槽の湯温を手で確認してから入浴する

やけど予防のため。



(つづき)



電源プラグはぬれた手でさわらない

感電の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不充分だと、感電や火災の原因になります。



電源プラグのほこりは定期的に取り

ほこりがたまると、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



電源コード、電源プラグの破損・加工をしない

束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。

感電、ショート、火災の原因になります。



灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のもののある物を機器のまわりで使用しない

火災の原因になります。



スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを、機器本体のまわりに置かない、使用しない

熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。



お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない

思わぬ事故や故障の原因になります。



機器本体やガスの接続口などに乗らない

けがや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。



ガス配管接続工事に専門の資格、技術が必要なため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、販売店または、もよりの大阪ガスに依頼する

安全に使用していただくため。



屋外に設置しない

雨水が浸入したり、炎が風にあおられたりして、故障や火災の原因になります。



燃えやすい物をまわりに置かない(洗濯物、新聞紙、灯油など)

火災の原因になります。



シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。



お風呂にお湯をりをするときは、リモコンに表示の温度をよく確かめる

優先ランプのついてる操作部・浴室リモコンの給湯温度でお湯をりします。



お湯はり中は、給湯温度を変更しない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない

浴室リモコンで温度を設定しても、お湯はり中に操作部側に優先を切り替えると、その温度でお湯をりします。操作部で高温に設定している場合などは特に注意してください。



子供を浴室内で遊ばせない子供だけで入浴させない

思わぬ事故の原因になります。

(つづく)

必ずお守りください(安全上の注意)-3

注意



必ずアースする

機器が故障した場合、感電の原因になります。アースがされていない場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。



給湯、シャワー、お湯はり以外の用途には使用しない

思わぬ事故を予防するため。



電源プラグは、コードを持たずに電源プラグを持って抜く

必ずおこなう

コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。



機器の近くでヘアースプレーやスプレー洗剤は使用しない

故障の原因になります。



使用中や使用後しばらくは、排気ダクト付近に触れない

接触禁止

やけど予防のため。



必ずおこなう

機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。



必ずおこなう

乾電池に関する注意(取り替え機器について)

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。もしお客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

お願い



雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを電源コンセントから抜く(またはブレーカーを落とす)

電源プラグを抜く

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。

雷がやんだあとは、電源プラグを電源コンセントに差し込み、時計を合わせてください。

※冬期は、電源プラグを長時間抜くと凍結のおそれがあります。



ぬれ手禁止



ぬれた手でさわらない(感電のおそれがあります)



感電注意

給気フィルターは、ベンジン・シンナー・みがき粉などでふいたり、液状殺虫剤や熱湯などをかけたりしない

変形・変質する場合があります。

給気フィルターを取り外したまま使用しない
ぬれた給気フィルターを取り付けて使用しない

故障の原因になります。

この機器の純正部品以外は使用しない

思わぬ事故の原因になります。

HPエアフィルターが取り付けられていることを確認する
給気フィルターのお手入れがしやすくなります。

HPエアフィルターは、火気に近づけない
フィルターに付着した油に引火する場合があります。

専用のHPエアフィルター以外は使用しない
不完全燃焼の原因になります。

使用時の点火、使用後の消火を確認する
ガス事故防止のため。

(つづき)

油脂受け皿は、可燃性の溶剤、可燃性の掃除剤を使用したり、みがき粉・スチールワールなどでふかない

変形・変質・傷の原因になります。

油脂受け皿を取り外したまま使用しない

故障の原因になります。

操作部・リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

操作部・リモコンの掃除には、塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤などを使用しない

変形する場合があります。

操作部・増設リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない

炊飯器、電気ポットなどに注意。
故障の原因になります。

浴室リモコン・防水型増設リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

操作部・リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

温泉水、井戸水、地下水で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。
この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない

雑用水として使用してください。

浴槽、洗面台はこまめに掃除する

湯あかが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

断水時は運転を停止し、給湯栓を閉める

給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。

断水復帰後の使い始めのお湯は飲まない、調理に使用しない

断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管にとどまることがあります。

断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあとは、現在時刻を確認する

時計がリセットする場合があります。

停電すると、運転が停止します

凍結による破損を予防する(※P19～20)

暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な処置をしてください。
凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする

(※P20)

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

機器のまわりはきれいにしておく

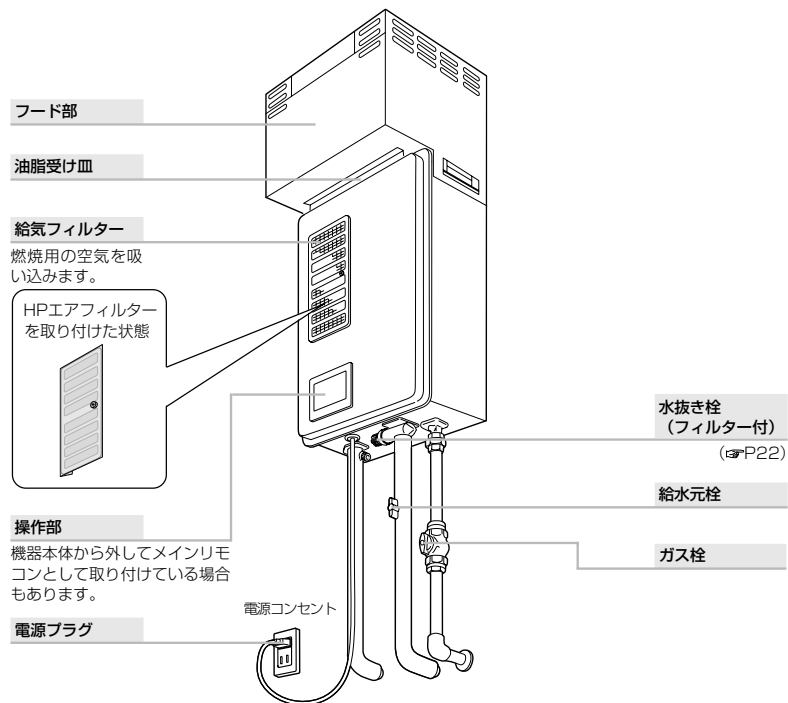
まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、機器の内部にゴミブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

機器に法定のラベルが貼付されていることを確認する

[特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律]の対象であり、法定資格を有する者以外、設置・移設できません。

各部のなまえとはたらき(機器本体)

イラストは施工例です。配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。



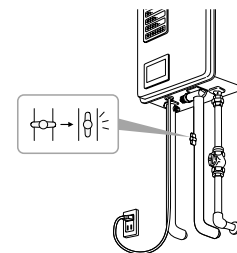
不完全燃焼防止装置(COセンサー)内蔵です

COセンサーが不完全燃焼を感知し、自動的に燃焼を停止させます。

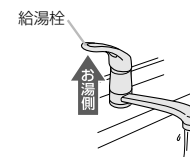
初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

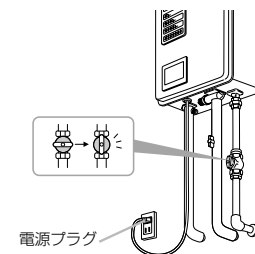
1 給水元栓を全開にする



2 給湯栓を開けて水が出ることを確認し、再度閉める



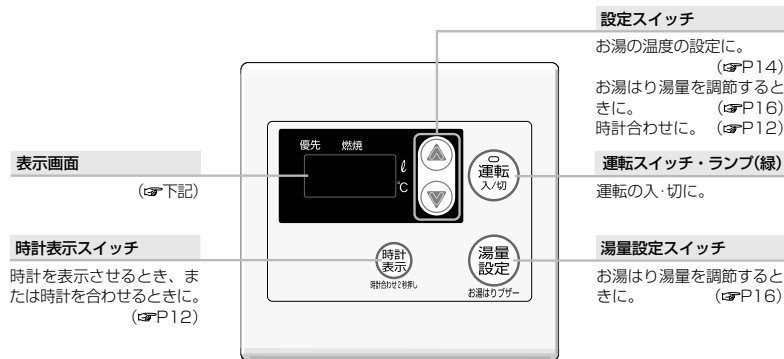
3 ガス栓を全開にし、電源プラグが電源コンセントに差し込まれていることを確認する 電源プラグはぬれた手でさわらない



各部のなまえとはたらき(操作部・リモコン)

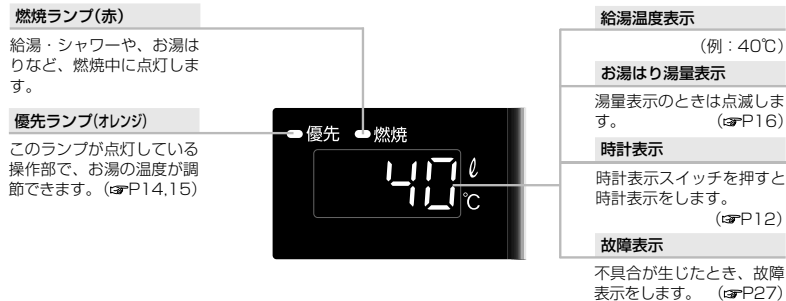
操作部

機器に組み付けられています。機器本体から外してメインリモコンとして取り付けている場合もあります。スイッチを押すと操作音が鳴ります。鳴らないよう設定を変更することもできます。(P18)



● 表示画面 ●

下記の表示画面は説明用です。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。



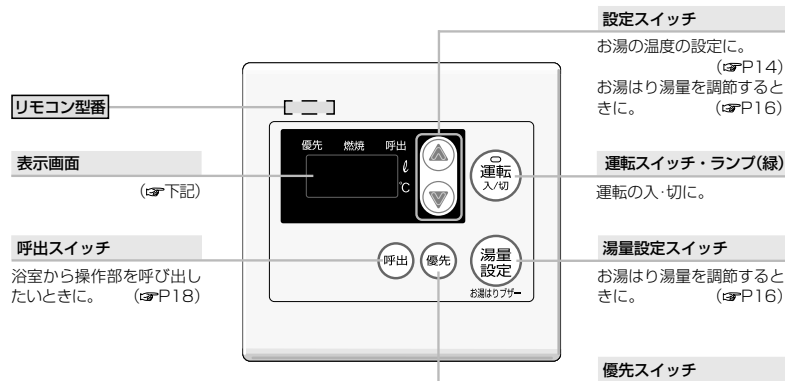
※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。



* その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

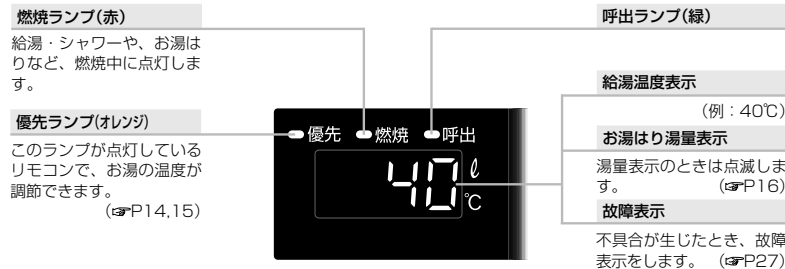
浴室リモコン(138-0043型) <別売品>

浴室などに付いているリモコンです。スイッチを押すと操作音が鳴ります。鳴らないよう設定を変更することもできます。(P18)



● 表示画面 ●

下記の表示画面は説明用です。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。



※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。



* その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

操作部で時計を合わせる／時計を表示させる

【操作部】



時計合わせは操作部です。
(浴室リモコンではできません)

操作	操作後の画面	お知らせ
----	--------	------

● 時計を合わせる

1 **時計表示** を約2秒押す
約2秒押し



* **運転**「入」「切」に関係なく、設定できます。

2 **↑** **↓** で時計を合わせる



* 一度押すごとに1分ずつ、押し続けると10分ずつ変わります。

3 **時計表示** を押す
約2秒押し
【設定完了】




* 約10秒間時計を表示し、元の画面に戻ります。

● 時計を表示させる

時計表示 を押す
約2秒押し



* **運転**「入」「切」に関係なく、表示できます。
* 再度 **時計表示** を押すと、時計表示が消えます。
* お湯の使用中や、60℃、75℃の高温設定時に **時計表示** を押すと、約10秒間時計表示し、その後、元の画面に戻ります。

 * 時計表示中にお湯を使用したりお湯の温度を変更したりすると、時計表示が消えます。
* 停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると **00:00** に変わっていますので、時計を合わせなおしてください。

お湯を出す

【操作部】



【浴室リモコン】



★操作部で説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
----	--------	------

1 **運転**「入」にする



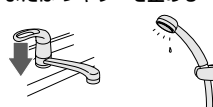
* **運転**「入」ランプ点灯。
* 現在の給湯温度を表示します。

2 給湯栓を開ける
または シャワーを出す



● お湯を止めたいとき

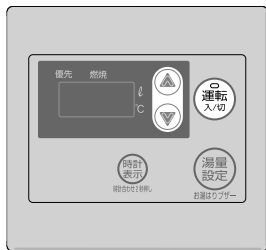
給湯栓を閉める
または シャワーを止める



警告	シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する	警告	シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない
60℃・75℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。		高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。	

お湯の温度を調節する

【操作部】



【浴室リモコン】



★操作部で説明します★

操作

操作後の画面

お知らせ

1 **運転入/切** を「入」にし、

優先 が点灯していることを確認する
(点灯していないときはP15)



(例: 40°C)

* **運転入/切** ランプ点灯。
* 現在の給湯温度を表示します。

【浴室リモコンの表示】



2 **▲** **▼** で調節する



(例: 42°C)

● お湯の温度の目安 ●

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60	75
※食器洗いなど				シャワー、給湯など				給湯など				高温			

※低い給湯温度(食器洗いなど)に設定した場合、水温が高いとその温度にならないことがあります。

※目安の温度です。季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。

※いったん運転スイッチ「切」にし、再度「入」にした場合、前回の設定温度が75°Cのときは、安全のため60°Cになります。

※表示の温度をよく確かめてから使用してください。高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

= 高温設定時の表示 =
約10秒間 点滅→点灯



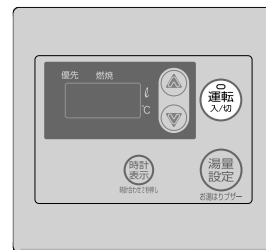
【例: 操作部】

お湯の温度を調節できないときは(優先)

【浴室リモコン】



【操作部】



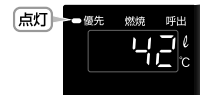
操作

操作後の画面

お知らせ

● 浴室リモコンで温度調節ができないとき

優先 を押して
優先 を点灯させる



● 操作部で温度調節ができないとき

運転入/切 をいったん「切」にし、再度「入」にして
優先 を点灯させる



* 運転が停止するため、ご注意ください。
* 運転を停止させたくない場合は、浴室リモコンの**優先**で切り替えてください。

「優先」とは

台所、洗面所、シャワーなど、機器からお湯を供給しているところには、同じ温度のお湯が出ます。そのため、お湯を使っているときに他の人が給湯温度を変えてしまうと、出ているお湯の温度が変わり、使っている人がやけどをしたり、急に冷たくなって驚く原因になります。このような事故などを防ぐために、リモコンが複数ある場合は一つのリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。

給湯温度を調節できることを「優先」と呼び、給湯温度を調節できるリモコンには**優先**が点灯します。

- **運転入/切** を「入」にしたリモコンが優先になります。
- 浴室リモコンの**優先**で、リモコンの優先を切り替えることができます。

警告 シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

警告 シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

お湯はりブザーの設定をしてお湯はりする



- *お湯の量を設定しておく、その量になったときにリモコンのブザーが鳴ってお知らせします。(お湯は自動的に止まりません)
- *連結設置の場合のお湯はり湯量は、990Lのみで、お湯はりブザーの設定はできません。

【操作部】

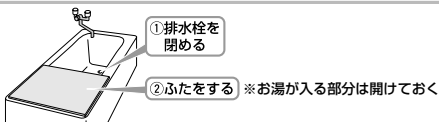
【浴室リモコン】



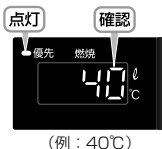
★操作部で説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
----	--------	------

準備



1 **運転入切** を「入」にする



* **運転入切** ランプ点灯。
* 優先側のリモコンの給湯温度でお湯はりします。必ず優先側の給湯温度を確認してください。

【お湯はり温度を調節する場合】



【お湯はり湯量を調節する場合】

湯量設定 を押し、湯量表示が点滅



* 40~260(20Lきざみ)300、350、400、990Lの値で調節できます。(目安の量) 初期設定(工場出荷時)=990L(お湯はりブザーは鳴りません) *約10秒後、給湯温度表示に変わります。

(つづく)

<p>警告 !</p> <p>お風呂にお湯はりをするときは、リモコンに表示の温度をよく確かめる</p>	<p>警告 ⓧ</p> <p>お湯はり中は、給湯温度を変更しない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない</p>
<p>優先ランプのついている操作部・浴室リモコンの給湯温度でお湯はりします。</p>	<p>浴室リモコンで温度を設定しても、お湯はり中に操作部側に優先を切り替えると、その温度でお湯はりします。操作部で高温に設定している場合などは特に注意してください。</p>

(つづき)

操作	操作後の画面	お知らせ
<p>2 給湯栓を開ける 【お湯はり開始】</p>	<p>燃焼中点灯</p>	<p>*お湯はり中は安全のため、優先を切り替えないでください。 *サーモ付混合水栓の場合は、水栓側の温度設定を最も高温にしてください。</p> <p>最高温度側に</p> <p>中間の位置で使用すると、水が混ざりため、浴槽からお湯があふれたりぬるくなる場合があります。</p>
<p>3 設定した量が入るとブザー(ビビ音)が鳴ってお知らせするので・・・</p>	<p>消灯</p>	<p>*設定した湯量程度のお湯が入ったのに、お湯はりブザーが鳴らないのはなぜ? (P25)</p>
<p>給湯栓を閉める 【お湯はり完了】</p>	<p>消灯</p>	

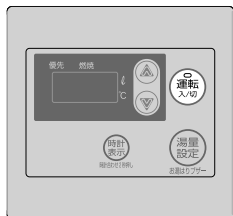
● お湯はり温度の目安 ●

°C											
37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ				ふつう						あつめ	

目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。

リモコン操作音を消す(鳴らす)


【例：操作部】



*各スイッチを押したとき、正常に動作すると「ピッ」という操作音が鳴ります。お好みにより、この音を鳴らさないようにしたり、鳴るようにしたりできます。(初期設定(工場出荷時)=鳴らす)
*操作部・浴室リモコンで個別に設定できます。

操作

お知らせ

1  を5秒以上押す

*「リモコン操作音を消す」設定にした場合は、変更できても音は鳴りません。
*「リモコン操作音を鳴らす」設定にした場合は、変更できると「ピッ」と鳴ります。



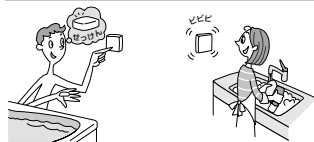
*呼び出し音(☞下記)とお湯はりブザー(☞P16~17)は、リモコン操作音を消しても鳴ります。

浴室から操作部のブザーを鳴らす(呼び出し)

【浴室リモコン】





浴室にいるときに、何か必要な物があつたり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼出スイッチで知らせることができます。(インターホンではないので会話はできません)



操作

お知らせ

1  を押す

*  「入」「切」に関係なく、使用できます。
*ブザーが鳴って呼び出します。
*押し続けると、手を離すまでブザーが鳴り続けます。



*「リモコン操作音を消す」設定(☞上記)にしても、呼び出し音は鳴ります。

凍結による破損を予防する-1

お願い 凍結による破損を予防する

*暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必要な処置をしてください。
*凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

機器内は凍結予防ヒーターで自動的に凍結予防します

■電源プラグを抜くと凍結予防しないため、電源プラグは抜かない



*運転スイッチ「入」「切」に関係なく凍結予防します。
*給水・給湯配管や、給水元栓などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒーターを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。(わからないときは、販売店に確認してください)

凍結してお湯(水)が出ないとき

■運転スイッチ「切」にする



*「入」にしていると燃焼する場合があります。
*気温の上昇により自然に解凍するまで待つことをおすすめします。
*凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。機器の故障の原因となります。
*給湯栓から水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認のうえ使用してください。

凍結による破損を予防する-2

長期間使用しないときは、水抜きをしてください

注意 機器の水抜きをする場合、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう


やけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

操作


準備 水抜き栓などからお湯(水)が約700cc出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

1 運転スイッチ「入」にする

2 ガス栓を開める




3 給湯栓を開けて1分以上そのままにし、給湯栓を閉める




表示画面に「11」または「F11」が点滅しますが、異常ではありません。

4 給水元栓を開める

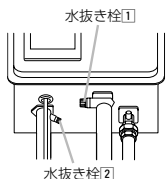


5 運転スイッチ「入」のままで、電源プラグを抜く
ぬれた手でさわらない

6 すべての給湯栓を全開にする



7 水抜き栓①②を左に回して開け、外す
水抜き栓を開ける前に必ず電源プラグを抜いていることを確認する



8 7の操作より10分以上経過後、完全に排水したことを確認し、水抜き栓①②、およびすべての給湯栓を閉める

● 再使用のとき ●

1. 水抜き栓①②とすべての給湯栓が閉まっていることを確認する。
2. 給水元栓を開ける。
3. 給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
4. ガス栓を開け、電源プラグを電源コンセントに差し込む。

日常の点検・お手入れのしかた-1

注意 機器の点検・お手入れをする場合、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

点検(定期的)

チェック 排気ダクトが外れたり、穴があいたり、ゴミなど詰まっていますか？

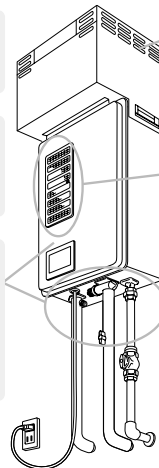
➡ ゴミなどが詰まっている場合は掃除する。

チェック 機器やフード部のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすい物を置いていませんか？

➡ 燃えやすい物を置かない。

チェック * 機器外装に異常な変色はないか？
* 機器外装の下部周辺などにサビや穴開きはないか？
* 運転中に機器から異常音が聞こえないか？
* 機器・配管から水漏れはないか？

➡ 現象があった場合は、販売店または、もよりの大阪ガスへ連絡する。



チェック フード部にスガがついていないか？

➡ ついていたら、販売店または、もよりの大阪ガスへ連絡する。

チェック HPエアフィルター・給気フィルターが汚れたり、ほこりなどでふさがっているか？

➡ HPエアフィルターが汚れている場合は、交換する。(P23)
給気フィルターがゴミ・ほこりなどでふさがっている場合は、掃除する。(P22)

チェック 建物の給気口が、ほこり・ゴミなどでふさがっているか？

➡ ふさがっている場合は、掃除する。

お手入れ(定期的)

● 機器本体 ●

* 機器本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと充分水気をふき取ってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

● 操作部・リモコン ●

操作部・リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

お願い	操作部・リモコンの掃除には、塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤などを使用しない	お願い	操作部・リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない、故意に水をかけない
変形する場合があります。		炊飯器、電気ポットなどに注意。故障の原因になります。防水型のリモコンでも、多量の水は故障の原因になります。	

(つづく)

日常の点検・お手入れのしかた-2

(つづき)

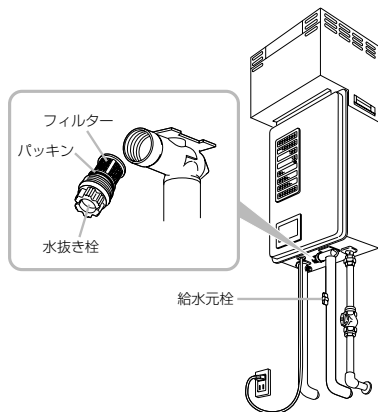
● 水抜き栓のフィルター ●

水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

※お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、運転スイッチ「切」にして機器が冷えてからおこなってください。(やけど予防のため)

※水抜き栓からお湯(水)が出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

1. 給水元栓を閉める。
2. すべての給湯栓を開ける。
3. 水抜き栓を左に回して外す。(※1)
4. フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。(※2)
5. 元どおりに水抜き栓を取り付ける。
6. すべての給湯栓を閉める。
7. 給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。



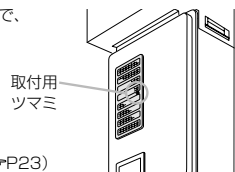
(※1)このとき水(湯)が出るので注意してください。

(※2)水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターとの間のパッキンをなくさないように注意してください。

● 給気フィルター ●

給気フィルターがほこり・ゴミなどで詰まると不完全燃焼の原因になりますので、以下の方法で給気フィルターの掃除をしてください。

1. 取付用ツマミを左に回す。(ツマミはフィルターから外れません)
2. 給気フィルターの右端を少し手前に浮かせながら右に引き出す。
3. HPエアフィルターを外し、給気フィルターを水洗いする。
やわらかいブラシなどを使って、金網に強い力をかけないようにする。
4. 水洗い後はよく乾燥させてから、新しいHPエアフィルターをかぶせて(➡P23)1~2の逆の手順で取り付ける。



お願い

給気フィルターは、ベンジン・シンナー・みがき粉などでふいたり、液状殺虫剤や熱湯などをかけたりしない

変形・変質する場合があります。

お願い

給気フィルターを取り外したまま使用しない
ぬれた給気フィルターを取り付けて使用しない

故障の原因になります。

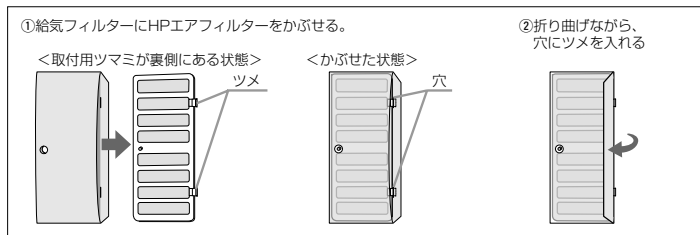
(つづく)

(つづき)

● HPエアフィルター ●

HPエアフィルターがほこり・ゴミなどで詰まると不完全燃焼の原因になりますので、以下の方法でHPエアフィルターの交換をしてください。

1. P22の手順で給気フィルターを外す。
2. 汚れたHPエアフィルターを外す。(使用済みのHPエアフィルターは、各自自治体のルールに従って廃棄する)
3. 新しいHPエアフィルターを下記の手順でかぶせて、元どおり取り付ける。



※HPエアフィルターは別売部品です。
交換用のHPエアフィルターがなくなったら、販売店にお問い合わせください。

品番	品名
0705365	HPエアフィルター 5枚入り

お願い

HPエアフィルターは、火気に近づけない

フィルターに付着した油に引火する場合があります。

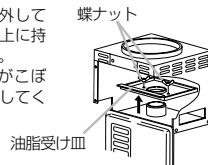
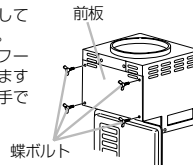
お願い

専用のHPエアフィルター以外は使用しない

不完全燃焼の原因になります。

● 油脂受け皿 ●

1. 蝶ボルト(4個)を外してフードの前板を外す。
(蝶ボルトを外すとフードの前板は下に落ちますので、前板の下部を手で支えてください)
2. 蝶ナット(2個)を外して油脂受け皿を少し上に持ち上げて取り出す。
(たまっている油がこぼれないように注意してください)
3. 中性洗剤で洗う。
油脂受け皿に油がたまっている場合は、中性洗剤を含ませた布などでふき取ってください。
4. 掃除後はよく乾燥させてから、1~2の逆の手順で取り付ける。



お願い

油脂受け皿は、可燃性の溶剤、可燃性の掃除剤を使用したり、みがき粉・スチールウールなどでふかない

変形・変質・傷の原因になります。

お願い

油脂受け皿を取り外したまま使用しない

故障の原因になります。

● 定期点検のおすすめ(有料) ●

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

故障・異常かな？と思ったら-1

* **確認**：確認していただきたい事項です。



お湯(シャワー)を使うときに、おかしいな？と思ったら

? 給湯栓を開いてもお湯が出てこない

- * **確認** ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- * **確認** 断水していませんか？
- * **確認** 給湯栓は充分開いていますか？
- * **確認** ガスメーター(マイコンメーター)がガスをしゃ断していませんか？
- * **確認** 水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっていませんか？(P22)
- * **確認** 凍結していませんか？
- * **確認** 運転スイッチは「切」になっていませんか？

? 給湯栓を開いてもすぐお湯にならない

- * 機器から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。

? 低温のお湯が出ない

- * **確認** ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- * **確認** 給湯温度の設定は適切ですか？(P14)
- * 水温が高いときに低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。
- * 少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。

? 高温のお湯が出ない

- * **確認** ガス栓が全開になっていますか？
- * **確認** 給湯温度の設定は適切ですか？(P14)
- * 冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度(高温)のお湯が出ない場合があります。
- 給湯栓を少し閉じてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。

? 給湯栓を絞ると水になった

- * 給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5L以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。

? 給湯温度の調節ができない

- * **確認** 操作しているリモコンが優先になっていますか？(P15)

? 給湯栓から出るお湯の量が変わる

- * お湯を使用中に、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があります。水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。
- * 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。
- * お湯の温度を安定させるため、お湯の出初めは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。

? お湯が白く濁って見える

- * 水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。



お風呂に関して、おかしいな？と思ったら

? お風呂のお湯がぬるい/お風呂のお湯があつい

- * **確認** お湯はり温度の設定は適切ですか？(P16)
- * 前日などの残り湯(水)があるときは、その分だけ設定したお湯はり温度よりぬるくなります。

? 設定したお湯はり湯量より、多くお湯はりされてしまう

- * お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合や、サーモ付混合水栓で温度設定を最高温度側にしなかった場合、設定したお湯はり湯量より多くなります。(P17)

? 設定したお湯はり湯量より、少なくお湯はりされてしまう

- * お湯はり中に、他の給湯栓でお湯を使用すると、使用した分だけお湯はり湯量が少なくなります。

? 湯量調節ができない(「990L」以外に設定できない)

- * 連結設置している場合は、お湯はり湯量の調節ができません。



リモコンがおかしいな？と思ったら

? 運転ランプが点灯しない

- * **確認** 停電していませんか？
- * **確認** 電源プラグが差し込まれていますか？

? 時計表示が「0:00」になっている

- * 停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電し、運転スイッチ「入」にすると時計表示が「0:00」になりますので、時計を合わせなおしてください。

? 停電または電源プラグを抜いたあと、給湯温度が変わってしまう

- * 停電または電源プラグを抜いたあと、再通電し、運転スイッチ「入」にすると給湯温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。

? 設定した湯量までお湯はりしても、お湯はりブザーが鳴らない/鳴るタイミングがずれている

- * 次のような場合は、お湯はりブザーは鳴りません。
 - ・ お湯はり湯量を「990L」に設定している場合(P16~17)
 - ・ お湯はり中に、操作部で優先を切り替えるため運転スイッチを「切」「入」した場合
- * 設定した湯量分お湯が連続して出ると、お湯はりブザーが鳴るしくみになっています。お湯はり中に他の給湯栓でお湯を使うと、設定した湯量になる前にお湯はりブザーが鳴ります。
- * サーモ付混合水栓の場合、水栓で水を混ぜるため、設定したお湯はり湯量より水の分だけ多いところでお湯はりブザーが鳴ります。

(つづく)

故障・異常かな？と思ったら-2

* **確認**：確認していただきたい事項です。

(つづき)

？ リモコンのスイッチや表面のビニールが破れてきた、はがれてきた、浮き上がって空気が入っている

* リモコンの表面には、出荷時に保護シート(表面に傷などがつかないようにするためのもの)が貼ってあります。この保護シートは、はがさずに使用してもはがして使用してもかまいません。保護シートをはがさずに使用した場合は、よく触れる部分などが破れてきたりをはがれてきたりしますが、そこからリモコンに水が入って故障することはありません。気になる場合は保護シートをはがしてください。



機器がおかしいな？と思ったら

？ 使用中に消火した

- * **確認** ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- * **確認** 断水していませんか？
- * **確認** 給湯栓は充分開いていますか？
- * **確認** ガスメーター(マイコンメーター)がガスをしゃ断していませんか？
- * **確認** 排気ダクトの排気ファンが運転していますか？

？ 運転を停止しても、しばらくの間ファンの回転音(ブーン)がする 運転スイッチを「入」「切」したとき、給湯栓を開閉したとき、機器の使用後しばらくたったときなどに、モータが動く音(クックッ、クー)がする

* 再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。

？ 過圧防止安全装置(水抜き栓)から、お湯(水)が少しの間出ることがある

* 機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、過圧防止安全装置(水抜き栓)から水滴が落ちることがあります。

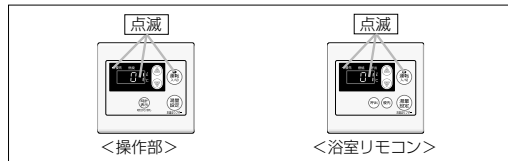
？ 浴槽や洗面台が青く変色した

* 水中に含まれる微量の銅イオンと脂肪分(湯あか)により青く着色することがありますが、健康上問題ありません。浴槽や洗面台をこまめに掃除することにより、着色しにくくなります。



故障表示が出ているときは

不具合が生じたとき、表示画面に故障表示が点滅します。下表に応じた処置をしてください。(お客さまで対処できるもののみ記載しています)



故障表示	原因	処置
03 F 03	給気フィルターの取り付け忘れの可能性がります	給気フィルターを取り付けてください。 給気フィルターを取り付けても表示する場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
運転ランプが点滅 ↓ 運転スイッチをいったん「切」にすると 05 F 05	給気フィルターが詰まっている可能性がります	①給湯栓を閉める。 ②給気フィルターを取り外し、HPエアフィルターの交換・給気フィルターの掃除をする。(P22,23) それでも表示する場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
05 F 05	機器の燃焼に異常が生じている可能性がります	①給湯栓を閉める。 ②給気フィルターを取り外し、HPエアフィルターの交換・給気フィルターの掃除をする。(P22,23) ③いったん運転スイッチ「切」「入」にしたあと、使用する。 それでも表示する場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
11 F 11	点火エラーが生じたため	運転スイッチ「切」にし、ガス栓が開いているか、ガスメーター(マイコンメーター)がガスをしゃ断していないかを確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチ「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。
13 F 13	不完全燃焼防止装置(COセンサー)がはたらいたため	【ブザーが鳴らないとき】 ①窓を開けて充分な換気をする。 ②排気ダクトのファンを運転させる。 ③給湯栓を閉める。 ④運転スイッチ「切」にする。 ⑤給気フィルターを取り外し、HPエアフィルターの交換・給気フィルターを掃除する。(P22,23) ⑥運転スイッチ「入」にして使用する。 【ブザーが鳴るとき】 (ブザーは運転スイッチ「切」にすれば止まります) ・窓を開けて充分な換気をしてください。 ・製品などに異常があります。販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

(つづく)

故障・異常かな？と思ったら-3

(つづき)

故障表示	原因	処置
15 F 15	給気フィルターが詰まっている可能性があります	給湯栓を閉めて、HPエアフィルターの交換・給気フィルターの掃除をしてください。(P22,23)
	排気ダクトの排気ファンが作動していない、または排気ファンの風量不足の可能性がありす	排気ダクトの排気ファンを運転させ、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。 ※それでも 15を表示する場合は、排気ファンの能力が不足している可能性がありますので、点検を受けてください。
38 (常に表示) F 38	不完全燃焼防止装置(COセンサー)に異常が生じています	販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
運転ランプが点滅 ↓ 運転スイッチをいったん「切」にすると 38 F 38	不完全燃焼防止装置(COセンサー)が耐用時間をこえています	そのまま放置しておく、ブザーが鳴ったり使用できなくなったりします。販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
運転ランプが点滅 ↓ 運転スイッチをいったん「切」にすると 90 F 90	機器の燃焼に異常が生じています	販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
90 F 90	機器の燃焼に異常が生じているため	販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

● 以下の場合、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください ●

- * 前記以外の表示が出るとき
- * 前記の処置をしてもなお表示がくりかえし出るとき
- * その他、わからないとき

アフターサービスについて

サービスを依頼される時

P24～28の「故障・異常かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

● 連絡していただきたい内容 ●

型番 …………… 633-1155型 または 633-5155型
 異常の状況 …………… 故障表示など、できるだけ詳しく
 ご住所・ご氏名・電話番号
 訪問ご希望日



保証について

取扱説明書の最終ページに保証書がついています。
 保証書に記載されている保証期間・保証内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造中止後7年です。
 但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。
 なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧)が移設先と合っているか必ずご確認ください。
 不明のときは、移設先のガス事業者・販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。
 ※ガスの種類によっては改造・調整ができない場合があります。

主な仕様

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
- ・但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

24号		
型番	633-1155型	633-5155型
型式名	GQ-2420WZD-HP-2	
種類	給湯方式	先止め式
	設置方式	屋内設置形
点火方式	放電点火式	
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1~1.0(1.0~10.0kgf/cm ²)
	作動水圧〈kPa〉	10(0.1kgf/cm ²)
最低作動流量〈L/分〉	3.5	
外形寸法〈mm〉	高さ922×幅350×奥行313	
質量〈kg〉	27	
接続口径	給湯	R3/4
	給水	R3/4
	ガス	R1/2
電気関係	電源	AC100V(50/60Hz)
	消費電力(50/60Hz)〈W〉	101/101
	待機時消費電力〈W〉	凍結予防ヒーター 141
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式	
安全装置	立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置、排気温度センサー、排気あふれセンサー、不完全燃焼防止装置(COセンサー)	

能力表

※型番は仕様表を参照してください。

24号		型式名	GQ-2420WZD-HP-2	
使用ガス	都市ガス	13A	1時間当りのガス消費量(最大消費量) 〈kW〉	
			24	15
			出湯能力(最大時)〈L/分〉	
			水温+25℃上昇	水温+40℃上昇